

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名		福祉部	高齢福祉課
施設名称	(27) 東京都台東区立たいとう高齢者在宅サービスセンター	指定管理者 社会福祉法人 聖風会	
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区台東1-25-5 [規模] 延べ床面積 21,236.85㎡のうち1,147.49㎡ 鉄筋コンクリート造地上14階地下2階のうち3階の一部 デイルーム、食堂、機能訓練室、談話室、クリーンルームなど
(3)	[委託事業] ①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等）②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・生活相談等）（定員 一般型デイサービス：30名、認知症対応型デイサービス：12名） [自主事業] 自主事業は行っていない
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 祝日を含む月曜日から土曜日（1月1日から1月3日を除く）8時30分～17時40分
(6)	[人員体制] 20名（内訳）生活相談員（2）、栄養士（1）、機能訓練指導員（常勤1、非常勤2）、事務職員（1）、介護職員（常勤2、非常勤9）、看護師（常勤2）

2. 予算決算

		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	1,843,000	1,843,000	3,383,000	3,383,000
	利用料金収入	102,460,000	94,671,742	100,319,000	95,409,754
	その他収入（利用者等外給食費収入）	0	0	2,785,000	486,591
	計	104,303,000	96,514,742	106,487,000	99,279,345
支出	人件費	67,943,000	69,493,815	82,680,000	75,798,177
	光熱水費	7,864,000	7,552,163	7,680,000	6,596,569
	維持管理費（委託料・賃借料）	13,724,000	13,393,882	4,634,000	9,071,752
	修繕費	500,000	187,250	500,000	164,829
	事業費	0	0	0	0
	その他支出	14,272,000	8,414,959	10,993,000	10,568,831
	計	104,303,000	99,042,069	106,487,000	102,200,158
収支			-2,527,327		-2,920,813

3. 活動指標

単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
定員（一般型デイサービス）	人 30	30	30	30
定員（認知症対応型デイサービス）	人 12	12	12	12

4. 成果指標

単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用率（一般型デイサービス）	% 80	82.2	80.4	75.7
利用率（認知症対応型デイサービス）	% 65	55.3	55.0	62.9

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

利用者の日々の活動の様子を写真にしご家族にお渡しするなどサービスの向上に努めた。また、特別養護老人ホームと共に、地域の夏祭りに参加したり商店街で介護に関する啓発活動を実施するなど、地域との連携強化にも努めている。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令遵守に対する意識が高く、関係法令に関わる変更や通知があった場合には、社内電子掲示板で周知するだけでなく職員会議や全体朝礼等でも周知している。 また、必要な事項について適宜区との情報共有がされており、全般的に適切な施設管理が行われている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	一般型デイサービスの利用率は下がったものの、認知症対応型デイサービスの利用率は上がっている。また、職員の対応については、満足度調査の回答者のうち98%の方が「大変満足」・「満足」と回答するなど、接遇面で好評を得ている。全体的に良好な事業運営がなされている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用者の帰宅後には、毎日職員がテーブルや椅子等の消毒を行っている。また、施設の備品や機器については定期的な点検を行い、適宜修繕を行うなど、適切な維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用者やそのご家族からの意見・要望等を反映させ、日々の活動の中で体を動かすレクリエーションを増やすなど、サービスの向上に努めている。満足度調査の結果も概ね好評価であった。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	人件費の増により収支がマイナスとなったが、法人全体で物品を一括購入することやリサイクル品を購入するなど、経費削減に向けた取組みを行っている。全体的に適切な予算管理がなされている。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好  ( 93 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者やご家族から接遇面で好評を得るなど、適切な事業運営がなされている。また、商店街において介護の啓発活動を行うなど地域との連携強化にも努めている。今後もサービスの向上に取組み、利用率の改善に努めていく。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費削減に向けた取組みを継続し、より一層の収支の改善に努める。</li> <li>・新規利用者の獲得等により、更なる利用率の向上に努める。</li> </ul>